

† 7月の共同祈願 †

父なる神よ、自分に与えられている家族とのつながり
を感謝します。あなたのみ心に沿うように、家族とのか
かわりを大切していくことができますように。

朝の祈りにおいて：恵みを願って一日を始めよう

- ❖ 今日一日、自分の家族のメンバーが神のみ旨にかなって生きていく
ことができるように願い求める。
- ❖ あるいは、家族のメンバーのため、具体的に必要なことを願う。

晩の祈りにおいて：今日一日をふりかえってみよう

- ❖ 今日一日、家族とのかかわりをふりかえってみよう。「ありがとう」
「ごめんなさい」「お願いします」と言えることはどんなことだろ
うか。素直にふりかえり、神に祈りをささげよう。

*あるいは、以下の祈りを唱えよう。

家族の祈り

私たちの父である神よ、
私たちの家族にくださった、すべての恵みに感謝します。
私たちが互いに耳を傾け、支え合うことができますように。
怒り、争い、不安におちいることなく、
愛と、喜びと、平安のうちに、ゆるし合えますように。
悩んでいる他の家族のさまざまな思いに
心を留めることができるように、
私たちの心に愛を注いでください。
何よりも、私たちの家族が、
あなたの愛と一致のしるしとなりますように。
私たちの主イエス・キリストによって。アーメン。

みことば ～コロサイの信徒への手紙 3章 14節
「これらすべてに加えて、愛を身につけなさい。
愛は、すべてを完成させるきずなです」



❖ 解説

「ミッション 2030」の文の中に、「信仰と生活を統合し」という表現
があります。私たちの信仰はまさに日常の生きた生活と結びついている
ものだからです。つまり「祈りを深める」ことは、「日常生活を信仰に沿
って生きる」ことと不可分です。

日常生活の中でも、家族とのかかわりはもっとも大切なものでしょう。
そのため、今月は家族とのかかわりを深めることを祈り求めたいと思い
ます。

現代は核家族の時代で、何らかの形で独り暮らしをしている人も多い
と思います。たとえ独りで暮らしているとしても、家族とのかかわり（遠
くに暮らしていても、すでに亡くなっているとしても）はいつまでも大
切なものですから、自分の状況に合わせて祈り求めていきましょう。

現在、家族とのかかわりで問題を抱えておられる方もおられるでし
ょう。そういう方々にとって、少しでも光が見えてくるように、かかわり
をふりかえり、光を祈り求めていきましょう。

あるいは、肉親でなくとも、家族的なかわりをしている周囲の親し
い人との関係を見直すことも、有意義なことだと思います。

❖ 黙想のヒント

自分の家族とのかかわりを一度、見つめ直してみよう。

- ・ 今までのかかわりをふりかえってみて、神さまに感謝したいことは何
だろうか。できれば書き出してみ、神さまに感謝しよう。
- ・ 今までのかかわりをふりかえってみて、神さまに「ごめんなさい」と
言いたいことはどういうことだろうか。それを書き出してみ、神さ
まに「ごめんなさい」と謝ろう。
- ・ 今とこれからのことを考えてみて、家族のために、心から願いたいこ
とは何だろうか。自分のために、家族のために。神さまに心からの願
いをささげ、できることから改めて実行してみよう。

†このカードは「祈りのカード」です。大切にご利用ください。
主日のミサに与る際には、ご持参ください。

